

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()																													
	1 項	農業費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る		()																													
	3 目	農業振興費		(2)	生活環境を保全する		()																													
実施計画掲載ページ			中 事 業	農業振興対策費																																
事業コード			事 業 名	農作物有害鳥獣捕獲事業																																
目的及び事業内容		<p>牡鹿半島では、ニホンジカによる交通事故、農林業被害が増加しており、最近では半島外の地域でもニホンジカが原因とみられる農林業被害の情報が寄せられている。そのため、ニホンジカ被害の軽減、被害区域拡大の防止のため、宮城県猟友会石巻支部に有害鳥獣捕獲業務を委託し、宮城県牡鹿半島ニホンジカ保護管理計画に基づき、年間捕獲頭数700頭を目標に捕獲圧を強め、被害の軽減、防止に努める。</p> <p>また、河北、河南、北上においてはカルガモやカラス等の予察捕獲を実施し、農作物の被害防止に努める。</p>																																		
取 組 実 績		<p>1 石巻市有害鳥獣捕獲業務（ニホンジカ） 委 託 料 5,449,000円（有害鳥獣捕獲業務） 委託期間 平成25年4月2日～平成26年2月20日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>稲井地区</th> <th>渡波地区</th> <th>荻浜地区</th> <th>雄勝地区</th> <th>牡鹿地区</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9頭</td> <td>23頭</td> <td>23頭</td> <td>7頭</td> <td>170頭</td> <td>232頭</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 石巻市鹿除去作業（民有地の網に絡まったニホンジカ除去） 委 託 料 400,000円（単価契約） 委託期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>石巻地区</th> <th>牡鹿地区</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21頭</td> <td>18頭</td> <td>39頭</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 農作物有害駆除業務（河北、河南、北上地区） 委 託 料 1,193,730円 委託期間 平成25年5月～平成25年9月</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>カルガモ</th> <th>カラス</th> <th>キジバト</th> <th>スズメ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>266羽</td> <td>289羽</td> <td>39羽</td> <td>32羽</td> <td>626羽</td> </tr> </tbody> </table>							稲井地区	渡波地区	荻浜地区	雄勝地区	牡鹿地区	合計	9頭	23頭	23頭	7頭	170頭	232頭	石巻地区	牡鹿地区	計	21頭	18頭	39頭	カルガモ	カラス	キジバト	スズメ	合計	266羽	289羽	39羽	32羽	626羽
稲井地区	渡波地区	荻浜地区	雄勝地区	牡鹿地区	合計																															
9頭	23頭	23頭	7頭	170頭	232頭																															
石巻地区	牡鹿地区	計																																		
21頭	18頭	39頭																																		
カルガモ	カラス	キジバト	スズメ	合計																																
266羽	289羽	39羽	32羽	626羽																																
成 果		<p>計画的なニホンジカ駆除の実施等により、被害の軽減と被害区域拡大の防止が図られた。 なお、東日本大震災の影響により、詳細な被害状況は把握できていないが、有害捕獲による効果があったものと思われる。</p>																																		
成果に係る評価		<p>東日本大震災の影響によるニホンジカの生息域拡大により牡鹿半島外での被害の増加がみられた。区域拡散と実施日数減により捕獲数が減少したが、交通事故等の人とかがかわる被害や農林業者の労働意欲の低下が懸念されることから、今後も被害の軽減、防止に努めていく必要がある。</p>																																		
（単位：円）																																				
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
		7,085,083	7,042,730	5,449,000				1,593,730																												

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	
実施計画掲載ページ		P37	中 事 業		農業振興対策費			
事業コード		003-004-001-00169	事 業 名		みやぎの水田農業改革支援事業			
目的及び事業内容		米の需給調整に係る集団転作に取り組む生産組合等を対象とし、作業の効率化及び適期作業による品質向上を図るための作業機械導入経費の軽減を目的に、宮城県と本市が補助金を交付する。						
取組実績		<p>1 転作用機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3～40%）に市が5%嵩上げた補助金を交付し、作業機械導入経費の軽減を図った。</p> <p>(1) 事業実施主体数：8組織</p> <p>(2) 事業実施主体及び導入機械</p> <p>ア 前谷地営農組合（河南）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汎用コンバイン、中耕ディスク、オートラップマシーン 各1台 <p>イ 木間塚地区水田農業推進委員会（河南）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レーザーレベラー、パーチカルハロー、ローラ油圧跳ね上げ 各1台 <p>ウ ㈱入沢ファーム（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 汎用コンバイン 1台 <p>エ（有）サンダーファーム牛田（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オフセットシュレッダー 1台 <p>オ 新田機械利用組合（河北）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ドリルシーダー一式、サブソイラー一式 各1台 <p>カ 中島生産組合（河北）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施肥播種機、代掻ハロー、中耕ディスク、サブソイラー 各1台 <p>キ 相野谷生産組合（河北）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中耕ディスク 1台 <p>ク ビックベリーランドパートナーシップ（河北）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プームスプレーヤー 1台 <p>2 ビジョン達成支援事業（ソフト事業）に取り組むいしのみき農業協同組合に対し、補助金を交付した。</p>						
成 果		機械の導入により、作業の効率化及び適期播種・防除・刈り取りの実施が可能となることにより、転作物の品質向上が図られた。						
成果に係る評価		米の需給調整としての転作は必要不可欠な取り組みであり、その転作に係る有利な交付金を受けるには、担い手に農地集積を図り、麦・大豆・飼料作物を圃地として生産することが求められている。このためには、作業機械の導入による適期作業体系の構築が必要であり、今回の事業実施の結果、適期での播種・防除・刈り取りの体系が強化され、水田の多面的・効果的な活用と共に生産物の品質・収穫量の向上体制が図られたことから、今後も継続して事業を推進する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	20,848,000		20,638,000		18,342,000			2,296,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()	
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()	
実施計画掲載ページ		P37	中 事 業		農業振興対策費			
事業コード		003-004-001-00168	事 業 名		園芸特産重点強化整備事業			
目的及び事業内容		高品質で収益性の高い園芸振興を図るため、施設の設置等の経費軽減を目的に宮城県と本市が補助金を交付する。						
取組実績		<p>園芸作物栽培に係る施設・機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3）に市が5%嵩上げし補助金を交付した。</p> <p>1 事業実施主体数：1組織</p> <p>2 導入施設及び機械</p> <p>(1) JAいしのみき桃生町ほうれんそう部会（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイプハウス一式 4棟（2.5間×31間） ・ 複合式播種機 1台 <p>(2) JAいしのみきスリムねぎ部会（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 複合播種機、自走式動力噴霧器、自動皮むき機 各1台 <p>(3) 石巻市莓栽培組合（石巻）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 莓栽培用高設ベンチ一式 						
成 果		施設等の導入により、生産規模の拡大と作業の機械化による作業効率の向上が図られ、生産量の増加と安定供給による優良農産物の産地としての基盤強化が図られた。						
成果に係る評価		農産物生産においては、産地間競争が激しくなっており、この競争を勝ち抜くためには、生産量の増加と省力化による安定生産、コスト削減が必須となっている。このことから、今回の事業実施により、栽培面積の拡大による生産量の増加と、機械の導入による省力化が推進され、農産物の安定生産体制の強化が図られており、今後も継続して事業を推進していく必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	9,658,000		9,647,000		8,389,000			1,258,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																					
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()																					
	4 目	畜産費		(3)	環境にやさしい農業を推進する		()																					
実施計画掲載ページ		P 40	中 事 業		堆肥センター関係費																							
事業コード		003-004-003-00170	事 業 名		有機センター施設整備事業〔元氣交付金〕																							
目的及び事業内容		石巻市内4カ所の堆肥センターにおける畜産廃棄物の適正処理、及び良質堆肥を生産するための設備、機械を整備・更新することにより、畜産農業・耕種農業、実需者及び消費者の連携した資源循環型農業の推進を図る。																										
取組実績		<p>設備、機械の更新</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>設備、機械名</th> <th>金額</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かなん有機センター</td> <td>攪拌機・ローダー修繕</td> <td>1,515,150円</td> <td>攪拌機 : 804,300円 ローダー : 710,850円</td> </tr> <tr> <td>桃生堆肥化処理センター</td> <td>攪拌機入替修繕</td> <td>12,235,543円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>北上堆肥センター</td> <td>袋詰め設備修繕</td> <td>14,700,000円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>28,450,693円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							施設名	設備、機械名	金額	備考	かなん有機センター	攪拌機・ローダー修繕	1,515,150円	攪拌機 : 804,300円 ローダー : 710,850円	桃生堆肥化処理センター	攪拌機入替修繕	12,235,543円		北上堆肥センター	袋詰め設備修繕	14,700,000円		計		28,450,693円	
施設名	設備、機械名	金額	備考																									
かなん有機センター	攪拌機・ローダー修繕	1,515,150円	攪拌機 : 804,300円 ローダー : 710,850円																									
桃生堆肥化処理センター	攪拌機入替修繕	12,235,543円																										
北上堆肥センター	袋詰め設備修繕	14,700,000円																										
計		28,450,693円																										
成 果		老朽化した設備、機械を整備・更新した結果、有機センターの円滑な運営が継続され、循環型農業の実施及び畜産農家の経営安定に寄与した。																										
成果に係る評価		各有機センターの効率的な施設運営が継続的に維持され、当市の畜産業推進に寄与された。																										
(単位：円)																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
	45,371,693	45,300,693	26,460,000				18,840,693																					

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																																																																													
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()																																																																																													
	5 目	農地費		(1)	環境にやさしい農業を推進する		()																																																																																													
実施計画掲載ページ		P 41	中 事 業		土地改良事業関係助成費																																																																																															
事業コード		003-004-003-00181	事 業 名		農地・水保全管理支払交付金事業																																																																																															
目的及び事業内容		<p>農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、効率的かつ安定的な農業経営の確立と併せて、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要であり、地域が一体となり、身近な環境の維持、保全活動を行うものである。</p> <p>対象区域（管内一円） 3,785.86ha 交付先：宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会 事業期間 平成19年度～平成25年度</p>																																																																																																		
取組実績		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">組織名</th> <th>H25</th> <th>H24</th> <th rowspan="2">対象農地面積</th> <th rowspan="2">組織名</th> <th>H25</th> <th>H24</th> <th rowspan="2">対象農地面積</th> </tr> <tr> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蛇田</td> <td>968人</td> <td>624人</td> <td>14,000 a</td> <td>鹿又</td> <td>2,809人</td> <td>2,447人</td> <td>45,310 a</td> </tr> <tr> <td>稲井東部</td> <td>1,153人</td> <td>953人</td> <td>25,680 a</td> <td>広淵</td> <td>1,673人</td> <td>1,635人</td> <td>26,019 a</td> </tr> <tr> <td>稲井西部</td> <td>618人</td> <td>551人</td> <td>12,280 a</td> <td>須江</td> <td>2,068人</td> <td>2,069人</td> <td>19,346 a</td> </tr> <tr> <td>小船越</td> <td>2,214人</td> <td>2,331人</td> <td>27,192 a</td> <td>北村</td> <td>1,377人</td> <td>1,409人</td> <td>9,455 a</td> </tr> <tr> <td>飯野・成田</td> <td>1,664人</td> <td>1,610人</td> <td>17,375 a</td> <td>中津山1</td> <td>2,534人</td> <td>2,586人</td> <td>33,366 a</td> </tr> <tr> <td>二俣</td> <td>1,951人</td> <td>1,861人</td> <td>19,972 a</td> <td>中津山2</td> <td>2,063人</td> <td>1,861人</td> <td>15,380 a</td> </tr> <tr> <td>飯野川</td> <td>2,919人</td> <td>2,697人</td> <td>16,422 a</td> <td>桃生1</td> <td>1,321人</td> <td>1,305人</td> <td>16,940 a</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>425人</td> <td>233人</td> <td>16,400 a</td> <td>太田</td> <td>1,527人</td> <td>1,198人</td> <td>15,575 a</td> </tr> <tr> <td>前谷地</td> <td>2,278人</td> <td>2,257人</td> <td>24,310 a</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>和淵</td> <td>1,831人</td> <td>1,880人</td> <td>23,564 a</td> <td>合 計</td> <td>31,393人</td> <td>29,507人</td> <td>378,586 a</td> </tr> </tbody> </table>							組織名	H25	H24	対象農地面積	組織名	H25	H24	対象農地面積	参加人数	参加人数	参加人数	参加人数	蛇田	968人	624人	14,000 a	鹿又	2,809人	2,447人	45,310 a	稲井東部	1,153人	953人	25,680 a	広淵	1,673人	1,635人	26,019 a	稲井西部	618人	551人	12,280 a	須江	2,068人	2,069人	19,346 a	小船越	2,214人	2,331人	27,192 a	北村	1,377人	1,409人	9,455 a	飯野・成田	1,664人	1,610人	17,375 a	中津山1	2,534人	2,586人	33,366 a	二俣	1,951人	1,861人	19,972 a	中津山2	2,063人	1,861人	15,380 a	飯野川	2,919人	2,697人	16,422 a	桃生1	1,321人	1,305人	16,940 a	北上	425人	233人	16,400 a	太田	1,527人	1,198人	15,575 a	前谷地	2,278人	2,257人	24,310 a					和淵	1,831人	1,880人	23,564 a	合 計	31,393人	29,507人	378,586 a
組織名	H25	H24	対象農地面積	組織名	H25	H24	対象農地面積																																																																																													
	参加人数	参加人数			参加人数	参加人数																																																																																														
蛇田	968人	624人	14,000 a	鹿又	2,809人	2,447人	45,310 a																																																																																													
稲井東部	1,153人	953人	25,680 a	広淵	1,673人	1,635人	26,019 a																																																																																													
稲井西部	618人	551人	12,280 a	須江	2,068人	2,069人	19,346 a																																																																																													
小船越	2,214人	2,331人	27,192 a	北村	1,377人	1,409人	9,455 a																																																																																													
飯野・成田	1,664人	1,610人	17,375 a	中津山1	2,534人	2,586人	33,366 a																																																																																													
二俣	1,951人	1,861人	19,972 a	中津山2	2,063人	1,861人	15,380 a																																																																																													
飯野川	2,919人	2,697人	16,422 a	桃生1	1,321人	1,305人	16,940 a																																																																																													
北上	425人	233人	16,400 a	太田	1,527人	1,198人	15,575 a																																																																																													
前谷地	2,278人	2,257人	24,310 a																																																																																																	
和淵	1,831人	1,880人	23,564 a	合 計	31,393人	29,507人	378,586 a																																																																																													
成 果		地域の各団体が総意をもって地域共同活動として取り組み、地域環境保全、景観形成及び水田農業の持続的な発展など、今後高齢化が進む上で農家・非農家問わず住民が積極的に参加する自覚が芽生えている。また、地域の子供達が参加し、生き物調査を行うなど、地域の身近な自然についての学習も行っており、自然環境等の向上が図られた。																																																																																																		
成果に係る評価		地域が一体となって、身近な環境の維持、保全管理を推進するうえで重要な事業であり、今後も持続的に事業が継続されるよう取り組む必要がある。																																																																																																		
(単位：円)																																																																																																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																														
	21,323,000	21,299,405					21,299,405																																																																																													

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																			
	1 項	農業費		第4節	魅力的な農林業を確立する		()																			
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する		()																			
実施計画掲載ページ		P38	中 事 業		県営事業負担金																					
事業コード		003-004-001-00171 003-004-001-00174	事 業 名		県営ストックマネジメント事業 県営農地防災事業																					
目的及び事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・県営ストックマネジメント事業 老朽化した農業用施設の改修を計画的に行い、延命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減を図る。 ・県営農地防災事業 自然災害から地域住民の生命や財産を守り、また水田等を含む農村環境を保全するため、排水機場やため池等の整備。 																								
取組実績		<p>◎施行内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>H25主要工事</th> <th>H25事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥谷坂排水機場 (ストックマネジメント)</td> <td>機械設備補修工一式</td> <td>1,491</td> </tr> <tr> <td>井内排水機場 (ストックマネジメント)</td> <td>機能保全変更計画業務事務費</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>神取揚水機場 (農地防災)</td> <td>測量設計一式</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td>中津山排水機場 (ストックマネジメント)</td> <td>機能保全変更計画業務事務費</td> <td>1,030</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>3,746</td> </tr> </tbody> </table>							地区名	H25主要工事	H25事業費 (千円)	鳥谷坂排水機場 (ストックマネジメント)	機械設備補修工一式	1,491	井内排水機場 (ストックマネジメント)	機能保全変更計画業務事務費	1,100	神取揚水機場 (農地防災)	測量設計一式	125	中津山排水機場 (ストックマネジメント)	機能保全変更計画業務事務費	1,030	合 計		3,746
地区名	H25主要工事	H25事業費 (千円)																								
鳥谷坂排水機場 (ストックマネジメント)	機械設備補修工一式	1,491																								
井内排水機場 (ストックマネジメント)	機能保全変更計画業務事務費	1,100																								
神取揚水機場 (農地防災)	測量設計一式	125																								
中津山排水機場 (ストックマネジメント)	機能保全変更計画業務事務費	1,030																								
合 計		3,746																								
成 果		<ul style="list-style-type: none"> ・県営ストックマネジメント事業 調査設計を実施し、効率的な改修計画を策定することにより、老朽化した農業用施設の延命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減が図られた。 ・県営農地防災事業 中津山排水機場の機能診断及び計画書の作成を行った。 																								
成果に係る評価		県営ストックマネジメント事業及び県営農地防災事業は、自然災害から地域住民の生命や財産を守り、また水田等を含む農村環境を保全するために必要な事業である。事業主体である県の事業管理計画の下、連携して推進していく。																								
(単位：円)																										
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
		5,442,770	3,746,000				3,746,000																			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																			
	1 項	農業費		第 節			(3)	大地とともに生きる																																			
	9 目	東日本大震災関係費		()			(1)	被災農林業への再建支援																																			
実施計画掲載ページ		P162	中 事 業		農業復興対策費																																						
事業コード		003-301-001-00434	事 業 名		東日本大震災被災農家経営再開支援事業																																						
目的及び事業内容		東日本大震災による津波等の被害により作付けが不能となった農地及びその周辺地域において、被災農家の経営再開のための復旧作業に資する活動を行う復興組合を通じ、経営再開支援金を交付し地域農業の再生と被災農家の所得確保を図る。																																									
取組実績		<table border="1"> <thead> <tr> <th>地域農業復興組合名</th> <th>構成員数</th> <th>活動期間</th> <th>取組面積</th> <th>経営再開支援金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大瓜西部</td> <td>22人</td> <td>H25.4～H26.3</td> <td>3,2408ha</td> <td>1,134,280円</td> </tr> <tr> <td>釜</td> <td>22人</td> <td>H25.4～H26.3</td> <td>22,3014ha</td> <td>8,835,390円</td> </tr> <tr> <td>渡波</td> <td>40人</td> <td>H25.4～H26.3</td> <td>55,7198ha</td> <td>19,501,930円</td> </tr> <tr> <td>大川</td> <td>237人</td> <td>H25.4～H26.3</td> <td>362,6557ha</td> <td>126,929,495円</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>61人</td> <td>H25.4～H26.3</td> <td>52,7182ha</td> <td>18,451,370円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>382人</td> <td></td> <td>496,6359ha</td> <td>174,852,465円</td> </tr> </tbody> </table>							地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額	大瓜西部	22人	H25.4～H26.3	3,2408ha	1,134,280円	釜	22人	H25.4～H26.3	22,3014ha	8,835,390円	渡波	40人	H25.4～H26.3	55,7198ha	19,501,930円	大川	237人	H25.4～H26.3	362,6557ha	126,929,495円	北上	61人	H25.4～H26.3	52,7182ha	18,451,370円	合 計	382人		496,6359ha	174,852,465円
地域農業復興組合名	構成員数	活動期間	取組面積	経営再開支援金交付額																																							
大瓜西部	22人	H25.4～H26.3	3,2408ha	1,134,280円																																							
釜	22人	H25.4～H26.3	22,3014ha	8,835,390円																																							
渡波	40人	H25.4～H26.3	55,7198ha	19,501,930円																																							
大川	237人	H25.4～H26.3	362,6557ha	126,929,495円																																							
北上	61人	H25.4～H26.3	52,7182ha	18,451,370円																																							
合 計	382人		496,6359ha	174,852,465円																																							
成 果		津波被害があった地域において、5復興組合が組織され被災農地の復旧が促進された。また、復旧作業に出役した被災農家に対して、復興組合を通じ支援金が交付され所得の確保が図られた。																																									
成果に係る評価		津波被害のあった地位において5つの農業復興組合が設立され、被災農地の復旧と作付再開が促進されており、復旧作業に従事する被災農業者の所得の確保と農業復興が図られた。なお、未だに被害が甚大な地域においては、作付再開に至っていない場所もあることから、経営再開に向け、継続して支援する必要がある。																																									
(単位：円)																																											
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																							
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																				
		174,865,000	174,852,465	174,852,465																																							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる								
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる								
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援								
実施計画掲載ページ	P163		中 事 業	農業復興対策費											
事業コード	003-301-001-00437		事 業 名	生産基盤整備支援事業											
目的及び事業内容	<p>【目的】 農業者の経営再開に向けた取組を支援し、本市農業の復旧・復興を推進する。</p> <p>【事業内容】 農業経営再開に向けた農業用施設等の復旧、生産資材の導入等に対し支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業者が行う施設整備費の75%、又は資材等整備費の62.5%を補助（東日本大震災農業生産対策交付金） ・ 農業者に対する貸付金の利子のうち、25%を市が補助する（東日本大震災農林業災害対策資金利子補給金等） 														
取組実績	<p>1 東日本大震災農業生産対策交付金事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻地区園芸生産組織連絡協議会</td> <td>流失した施設資材の購入</td> </tr> <tr> <td>北上地区機械利用組合</td> <td>生産資材の導入</td> </tr> <tr> <td>株式会社宮城リスタ大川</td> <td>生産資材の導入</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東日本大震災農林業災害対策資金 利子補給 2件 60,225円</p>							事業主体	事業内容	石巻地区園芸生産組織連絡協議会	流失した施設資材の購入	北上地区機械利用組合	生産資材の導入	株式会社宮城リスタ大川	生産資材の導入
事業主体	事業内容														
石巻地区園芸生産組織連絡協議会	流失した施設資材の購入														
北上地区機械利用組合	生産資材の導入														
株式会社宮城リスタ大川	生産資材の導入														
成 果	東日本大震災農業生産対策交付金等の活用により、被災した農業施設の早期復旧が図られた。														
成果に係る評価	農業施設の復旧により今後も本事業を活用する事業が見込まれることから、農業者の経営再開に向けて継続して支援を行う必要がある。														
予算の執行状況	(単位：円)														
	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源									
	59,597,000	56,024,225	56,014,212			10,013									

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																		
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる																		
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援																		
実施計画掲載ページ	P165		中 事 業	農業復興対策費																					
事業コード	003-301-001-00637		事 業 名	農業経営高度化支援事業（集積促進事業補助金）																					
目的及び事業内容	<p>東日本大震災農地整備県営事業負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本大震災により、整備途中の用排水路の分離・農道整備・暗渠排水工事等に影響が及び復興交付金事業により迅速なほ場整備を行うことにより、農地の汎用化・集団化を図り、生産性の向上及び農業経営の早期安定を図る。 ・ ほ場整備による受益者負担を軽減することを目的とし、農業者個々の生産意欲を向上させる。 <p>【対象地区：真野大谷地、大川、北上、飯野川、三輪田】</p>																								
取組実績	<p>◎施行内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>H25主要事業</th> <th>H25事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>真野大谷地</td> <td>高度経営体集積促進事業費補助金 (面的向上集積率に応じて農家負担軽減)</td> <td>10,487</td> </tr> <tr> <td>大川</td> <td>〃</td> <td>14,591</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>〃</td> <td>11,519</td> </tr> <tr> <td>三輪田</td> <td>〃</td> <td>28,728</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>65,325</td> </tr> </tbody> </table>							地区名	H25主要事業	H25事業費 (千円)	真野大谷地	高度経営体集積促進事業費補助金 (面的向上集積率に応じて農家負担軽減)	10,487	大川	〃	14,591	北上	〃	11,519	三輪田	〃	28,728	合計		65,325
地区名	H25主要事業	H25事業費 (千円)																							
真野大谷地	高度経営体集積促進事業費補助金 (面的向上集積率に応じて農家負担軽減)	10,487																							
大川	〃	14,591																							
北上	〃	11,519																							
三輪田	〃	28,728																							
合計		65,325																							
成 果	ほ場整備進行に伴い面的向上集積率がアップし、水田農業の生産性向上と生産コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られ、ほ場整備事業による農家負担が大幅に軽減された。																								
成果に係る評価	被災された地域における農地復旧は喫緊の課題であり、関係機関と協議しながらその進め方を検討している。また、農家負担が軽減されることにより、農業に対する生産意欲の向上につながる。また、担い手への農地集積が加速され、担い手の安定した農業経営に寄与した。																								
予算の執行状況	(単位：円)																								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																						
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																			
	66,151,000	65,325,000	57,841,000			7,484,000																			

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																																
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる																																																
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援																																																
実施計画掲載ページ		P164	中 事 業		農業復興対策費																																																		
事業コード		003-301-001-00546	事 業 名		農山漁村地域復興基盤整備事業（ほ場整備）																																																		
目的及び事業内容		<p>東日本大震災農地整備県営事業負担金 ・東日本大震災により、整備途中の用排水路の分離・農道整備・暗渠排水工事に影響が及び復興交付金事業により迅速なほ場整備を行うことにより、農地の汎用化・集団化を図り、生産性の向上及び農業経営の早期安定を図る。 ・大規模経営への足がかりとなる水田農業の生産性向上と生産性コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られる。</p>																																																					
取組実績		<p>◎施行内容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>H25主要工事</th> <th>H25事業費 (千円)</th> <th>地区名</th> <th>H25主要工事</th> <th>H25事業費 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>真野大谷地</td> <td>区画整理付帯工一式</td> <td>3,600</td> <td>広瀬沼</td> <td>区画整理：163ha</td> <td>136,000</td> </tr> <tr> <td>大川</td> <td>測量試験一式 換地業務一式</td> <td>15,910</td> <td>鹿又</td> <td>区画整理：94ha</td> <td>124,270</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>補完工事一式 換地業務一式</td> <td>15,050</td> <td>青木川</td> <td>区画整理付帯工一式</td> <td>597</td> </tr> <tr> <td>飯野川</td> <td>補完工事一式 換地業務一式</td> <td>3,010</td> <td>青木川2期</td> <td>区画整理付帯工一式</td> <td>2,985</td> </tr> <tr> <td>三輪田</td> <td>暗渠排水工：51ha 測量試験一式</td> <td>14,190</td> <td>蛇沼向</td> <td>暗渠排水工：7ha 区画整理付帯工一式</td> <td>3,412</td> </tr> <tr> <td>牡鹿</td> <td>測量試験一式 換地業務一式</td> <td>6,242</td> <td>二俣南</td> <td>区画整理実施設計一式</td> <td>5,300</td> </tr> <tr> <td>河南4期</td> <td>暗渠排水工：18ha 測量試験一式</td> <td>4,900</td> <td>合計</td> <td></td> <td>335,466</td> </tr> </tbody> </table>						地区名	H25主要工事	H25事業費 (千円)	地区名	H25主要工事	H25事業費 (千円)	真野大谷地	区画整理付帯工一式	3,600	広瀬沼	区画整理：163ha	136,000	大川	測量試験一式 換地業務一式	15,910	鹿又	区画整理：94ha	124,270	北上	補完工事一式 換地業務一式	15,050	青木川	区画整理付帯工一式	597	飯野川	補完工事一式 換地業務一式	3,010	青木川2期	区画整理付帯工一式	2,985	三輪田	暗渠排水工：51ha 測量試験一式	14,190	蛇沼向	暗渠排水工：7ha 区画整理付帯工一式	3,412	牡鹿	測量試験一式 換地業務一式	6,242	二俣南	区画整理実施設計一式	5,300	河南4期	暗渠排水工：18ha 測量試験一式	4,900	合計		335,466
地区名	H25主要工事	H25事業費 (千円)	地区名	H25主要工事	H25事業費 (千円)																																																		
真野大谷地	区画整理付帯工一式	3,600	広瀬沼	区画整理：163ha	136,000																																																		
大川	測量試験一式 換地業務一式	15,910	鹿又	区画整理：94ha	124,270																																																		
北上	補完工事一式 換地業務一式	15,050	青木川	区画整理付帯工一式	597																																																		
飯野川	補完工事一式 換地業務一式	3,010	青木川2期	区画整理付帯工一式	2,985																																																		
三輪田	暗渠排水工：51ha 測量試験一式	14,190	蛇沼向	暗渠排水工：7ha 区画整理付帯工一式	3,412																																																		
牡鹿	測量試験一式 換地業務一式	6,242	二俣南	区画整理実施設計一式	5,300																																																		
河南4期	暗渠排水工：18ha 測量試験一式	4,900	合計		335,466																																																		
成 果		ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・暗渠排水・農道整備等を一体的に整備することにより、ほ場の汎用化・集団化を図り大規模経営の足がかりとなる水田農業の生産性向上と生産コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られた。																																																					
成果に係る評価		担い手が整備された大規模ほ場で、集約的な農業を展開しつつ、優良農地を将来にわたり適切に維持・保全することで、食料自給率を向上させ、農業の多面的機能を十分発揮することができるようになった。 また、被災された地域における農地復旧は喫緊の課題であり、関係機関と協議しながらその進め方等を検討している。																																																					
(単位：円)																																																							
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																		
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																															
	335,466,000		335,466,000					335,466,000																																															

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる	
	1 項	農業費		第 節		(3)	大地とともに生きる	
	9 目	東日本大震災関係費		()		(1)	被災農林業への再建支援	
実施計画掲載ページ		P166	中 事 業		畜産業復興対策費			
事業コード		003-301-002-00440	事 業 名		優良肉用牛生産振興対策事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		石巻市桃生地区で生産された宮城県の基幹種雄牛「茂洋」号を活用した、和牛ブランド化を推進するため、優良和牛生産地を維持するための対策として、保留対象導入者に対して、経費の一部の助成を行い、あわせて東日本大震災からの復興を図る。						
取組実績		<p>交付対象者 JAいしのまき繁殖牛部会及び肥育牛部会員のうち石巻市在住の畜産農家 対象となる牛 「茂洋」産子の黒毛和種で発育・均称等が平均以上のもの</p> <p>助成対象者 繁殖農家 13件 16頭 1頭当たり 25,000円 400,000円 肥育農家 12件 36頭 1頭当たり 50,000円 1,800,000円 計 2,200,000円</p>						
成 果		畜産農家の生産基盤の強化及び子牛生産現場における生産意欲の向上と畜産経営の安定化が図られた。						
成果に係る評価		全国的に優秀な基幹種雄牛「茂洋」号に特化した保留助成であり成果も出ているが、高齢な「茂洋」号に続く優秀な石巻産の基幹種雄牛を育てるためにも事業の拡幅が必要である。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	3,000,000		2,200,000				2,200,000	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	()	
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		()	
	2 目	林業振興費		(1)	自然環境を保全する		()	
実施計画掲載ページ		P 81	中 事 業		松くい虫対策事業費			
事業コード		005-001-001-00187	事 業 名		松くい虫対策事業			
目的及び事業内容 松くい虫からの被害拡大を防止し、景観の保全と森林資源の確保を図るため、被害木の伐倒駆除や薬剤の樹幹注入・空中散布を実施する。								
取組実績								
		事業名		事業量				
		松くい虫伐倒駆除事業		126 本				
		石巻、河北、河南、雄勝、桃生地区		104 m ²				
		樹幹注入剤による松林保全対策事業		428 本				
		田代浜、金華山、十八成浜						
		松くい虫防除事業（空中散布）		184.15 ha				
		松くい虫防除事業（地上散布）		4.52 ha				
		保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）		2,746 本 1,211 m ²				
		森林整備加速化・林業再生事業伐倒駆除		4,161 本 1,977 m ²				
成果								
貴重な景観の保全、森林資源としての松林の保護及び山林の荒廃を防止した。								
石巻圏域の被害量の推移(被害材積量)								
		H8	14,000m ³					
		H17	10,000m ³					
		H24	8,770m ³					
		H25	5,713m ³					
成果に係る評価								
適期に伐倒駆除や防除事業を実施したことにより、被害量の減少に効果を上げた。松くい虫の被害を防ぐことにより、森林の多面的機能の維持と森林資源の保護に努めた。								
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	98,415,321		97,392,639		84,105,000	9,500,000		3,787,639

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る		()	
	2 目	水産業振興費		(1)	水産資源や水環境の保全・管理に努める		()	
実施計画掲載ページ		P 36	中 事 業		水産振興対策費			
事業コード		003-003-001-00167	事 業 名		密漁対策助成事業			
目的及び事業内容 広域的・組織的なアワビ・ウニの密漁を関係者が共同で効率よくかつ持続的に防止するため、宮城県中部東海区（雄勝・牡鹿地区、女川町）に位置する宮城県漁業協同組合各支所及び牡鹿漁業協同組合で組織された宮城県中部東海区密漁対策委員会に対し、共同監視事業に従事する監視船及び陸上監視所の活動経費の一部を補助することで、沿岸水産資源の保護及び漁家経営の安定に資するもの。								
取組実績								
1 宮城県中部東海区密漁対策委員会による広域密漁監視活動実施状況								
		実施漁協（支所）名		年間監視実績 日数 時間		監視に要した年間経費		補助金配分額 (円)
		宮城県漁協雄勝町東部支所 監視船		56 355.1		2,672,611		石巻市 641,596
		宮城県漁協女川町支所（出島）監視船、監視所		80 560.0		2,111,184		女川町 177,360
		宮城県漁協女川町支所（江島）監視船、監視所		329 2,135.5		15,605,903		女川町 1,322,640
		宮城県漁協奇磯支所 監視船						東日本大震災の大津波により被災し、監視船は復旧したもの、拠点となる漁港施設等未復旧のため、密漁監視活動を実施していない。
		宮城県漁協泊浜支所 監視船、監視所						東日本大震災の大津波により被災し、監視船・監視所とも未復旧のため、密漁監視活動を実施していない。
		牡鹿漁協 監視船		193 1,370.0		6,452,905		石巻市 2,058,404
		宮城県漁協網地島支所 監視船						東日本大震災の大津波により旧監視船行方不明、代替船により密漁監視活動を再開するも、資金確保の問題等により、平成25年度は密漁監視活動を実施していない。
		宮城県漁協表浜支所 監視船、網地島監視所						東日本大震災の大津波により旧監視船行方不明、代替船を準備するものの、関連施設復旧の遅れ等の理由により、平成25年度は密漁監視活動を実施しなかった。
		合 計		658 4,420.6		26,842,603		石巻市 2,700,000 女川町 1,500,000
成果								
復旧した監視船、監視所により密漁監視活動が実施されたものの、関連施設の復旧が遅れていることなどの理由により監視活動の再開までには至らなかった支所もあり、監視時間、監視日数ともに、当初計画の7割程度の実績にとどまった。								
		当初計画		実績		割合		
		延べ監視日数		884		658		74.4%
		延べ監視時間		5,821.5		4,420.6		75.9%
成果に係る評価								
被災した密漁監視船の整備復旧の進捗により、警察や海上保安部など関係機関との情報交換を実施し、連携を強化するなど、監視体制の強化が図られている。反社会的行為者による密漁行為を根絶し、沿岸水産資源の保護、安全で安心な漁場環境を維持するため、密漁監視活動は欠かすことのできないものであり、本助成事業により継続して支援を行っていく必要がある。								
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	2,700,000		2,700,000					2,700,000

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		()	
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る		()	
実施計画掲載ページ		P 36	中 事 業		捕鯨復活活動事業費			
事業コード		003-003-005-00164	事 業 名		捕鯨復活活動事業			
目的及び事業内容		捕鯨を守る全国自治体連絡協議会（30自治体加盟）の副会長を務めていることに加え、我が国沿岸小型捕鯨の主要最前線基地港を擁する自治体として、同協議会の関係する行事に積極的に参加し、日本政府や国際社会に対して科学的に管理された捕鯨を再開することの必要性を強くアピールしていく必要がある。（総会、鯨フォーラム等のイベント参加、政党陳情その他）						
取組実績		<p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会関連行事への参加</p> <p>全国鯨フォーラム2013南房総（千葉県南房総市）ほか 1回</p> <p>（内訳）</p> <p>4月 鮎川沖鯨類捕獲調査船出港式（石巻市）</p> <p>11月 全国鯨フォーラム2013南房総市（千葉県南房総市）</p> <p>下関くじらフェスティバル ご当地くじらグルメフェア（山口県下関市）</p>						
成 果		<p>我が国沿岸小型捕鯨の中核的基地港を擁する本市がリーダーシップをとって積極的なアピール行動を継続することにより、我が国が、国際捕鯨委員会（IWC）において鯨類捕獲調査の正当性と沿岸小型捕鯨の捕獲枠要求に対する支持国の維持拡大につなげている。</p> <p>また、平成26年3月31日の国際司法裁判所の判決によって捕鯨を取り巻く環境が変化中、日本政府は「判決に従いながら鯨類捕獲調査を今後も実施し、商業捕鯨の再開を目指す方針を堅持する」と表明されたところであるが、その背景のひとつに本協議会のこれまでの活動があり、引き続き政府の方針を後押しするよう求められている。</p>						
成果に係る評価		捕鯨再開に向けて国内の捕鯨関係自治体が展開しているアピール行動については、我が国が国際捕鯨委員会（IWC）の場で毅然とした態度で臨む支えとなるものであると、日本政府代表団から評価を受けている現状である。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	565,000		161,210				8,475	152,735

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()	
	3 項	水産業費		第3節	持続的な水産業の発展を図る		()	
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る		()	
実施計画掲載ページ		P 37	中 事 業		鯨食普及事業費			
事業コード		003-003-005-00165	事 業 名		鯨食普及事業			
目的及び事業内容		鯨食文化の維持継承及び普及の促進並びに海洋食糧資源の持続的利用の啓発を図るため、市民等を対象として鯨肉頒布等の活動を実施するもの。						
取組実績		<p>1 住民頒布 冷凍鯨肉（ミンク鯨赤肉、イワシ鯨赤肉） 8月・12月・3月（延べ6日） 頒布数量 ミンク鯨赤肉 2,250kg イワシ鯨赤肉 480kg 合計 2,730kg</p> <p>2 学校給食 保育所、幼稚園、小・中学校 年2回 合計 1,510kg</p>						
成 果		<p>平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災した冷凍保管施設が利用可能となったため、平成25年度から本事業を再開した。</p> <p>優れた栄養特性を持つとされる鯨肉を、住民頒布会を実施することで多くの市民に供給するとともに、学校給食における鯨肉利用の促進に努めたことにより、鯨食文化の保持及び地域食材の普及が図られた。</p>						
成果に係る評価		本市伝統の鯨食文化は、貴重な地域資源であると同時に海洋食糧資源の持続的利用の典型とされていることから、今後、さらに普及と啓発に努める必要がある。						
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	一般財源
	6,797,000		6,760,742				6,760,742	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第3章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち	復興計画	()																																																	
	3 項	水産業費		第7節	年間を通して観光客が訪れることによりにぎわいを創出する		()																																																	
	2 目	水産業振興費		(1)	魅力ある観光地づくりと効率的なPRの推進を図る		()																																																	
実施計画掲載ページ		P 43	中 事 業		水産振興対策費																																																			
事業コード		003-007-001-00166	事 業 名		おがつホタテまつり補助事業																																																			
目的及び事業内容		<p>雄勝のホタテの品質の高さを広くPRすることにより、「おがつホタテ」の知名度向上、消費拡大を図り、再び宮城県有数の『ホタテの町』としてのイメージの定着を図り、ホタテ養殖の基盤強化と水産業の振興発展、雄勝地域の活性化に寄与することを目的として実施する。</p> <p>・ホタテ販売 ・ホタテ詰め放題 ・ホタテ釣りコーナー ・浜焼き体験コーナー ・水産加工品、鮮魚、海産物類販売コーナー等</p>																																																						
取組実績		<p>平成8年に第1回おがつホタテまつりが開催され、それ以来、年1回開催してきた。平成23年度、平成24年度は震災の影響により中止したものの、震災前は、商工祭や公民館主催の芸能祭も同時開催され、多くの地区民と仙台等からの来場者で賑わった。</p> <p>震災後初めての開催となった平成25年度は、雄勝中学校の生徒が総合学習の一環として参加し、案内・荷物の運搬・PRを行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助金</th> <th>自己負担金</th> <th>事業費</th> <th>入場者</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成19年度</td> <td>2,000,000</td> <td>4,259,571</td> <td>6,259,571</td> <td>7,610</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成20年度</td> <td>1,665,000</td> <td>5,237,606</td> <td>6,902,606</td> <td>8,331</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,800,000</td> <td>6,473,576</td> <td>8,273,576</td> <td>4,952</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,800,000</td> <td>6,465,706</td> <td>8,265,706</td> <td>6,230</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td colspan="5">中止</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td colspan="5">中止</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>900,000</td> <td>2,835,592</td> <td>3,735,592</td> <td>1,400</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							年度	補助金	自己負担金	事業費	入場者	備考	平成19年度	2,000,000	4,259,571	6,259,571	7,610		平成20年度	1,665,000	5,237,606	6,902,606	8,331		平成21年度	1,800,000	6,473,576	8,273,576	4,952		平成22年度	1,800,000	6,465,706	8,265,706	6,230		平成23年度	中止					平成24年度	中止					平成25年度	900,000	2,835,592	3,735,592	1,400	
年度	補助金	自己負担金	事業費	入場者	備考																																																			
平成19年度	2,000,000	4,259,571	6,259,571	7,610																																																				
平成20年度	1,665,000	5,237,606	6,902,606	8,331																																																				
平成21年度	1,800,000	6,473,576	8,273,576	4,952																																																				
平成22年度	1,800,000	6,465,706	8,265,706	6,230																																																				
平成23年度	中止																																																							
平成24年度	中止																																																							
平成25年度	900,000	2,835,592	3,735,592	1,400																																																				
成 果		<p>雄勝地域の特産であるホタテを奉仕販売すること等により、「雄勝ホタテ」を広くPRし、主産業である水産業の振興発展と、ホタテ養殖漁業の基盤強化並びに地域の活性化に寄与できた。</p>																																																						
成果に係る評価		<p>「雄勝ホタテ」の品質の高さをPRすることはできたが、震災の影響による人員不足等で十分な行事運営に至らず、来場者数が伸び悩んだ。今後は事前の周知活動に力を入れ、本行事を通じて雄勝地区への誘客数の増加を図るものとし、地域の活性化につなげるものとする。</p>																																																						
(単位：円)																																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																
	900,000		900,000					900,000																																																

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節			(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		()			(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興
実施計画掲載ページ		P 156	中 事 業		漁港施設機能強化事業費、長渡漁港農山漁村地域整備事業費			
事業コード		003-102-001-00415	事 業 名		漁港災害復旧関連事業〔復興交付金〕			
目的及び事業内容		<p>東日本大震災により被災した漁港施設のうち災害復旧事業の対象とならない施設や復旧と併せて改良等が必要な施設整備及び、災害復旧事業に係る実施設計・積算・施工監理。また、整備を進めていた北上漁港と長渡漁港について、岸壁や防波堤の整備を実施し、沿岸漁業の復旧・復興を図る。</p> <p>・漁港施設機能強化事業による市管理漁港の用地嵩上げほか施設整備一式</p> <p>・北上漁港岸壁整備ほか一式</p> <p>・長渡漁港防波堤改良整備ほか一式</p>						
取組実績		<p>災害復旧に関連する各種事業を実施し、漁港施設の復旧を図った。</p> <p>1 漁港施設災害復旧実施設計業務</p> <p>(1)災害復旧施設の実施設計を行い、復旧工事の促進を図った。</p> <p>ア 北上漁港ほか災害復旧実施設計</p> <p>予算額 208,000,000円</p> <p>決算額 134,123,150円</p> <p>繰越額 73,876,850円</p> <p>2 災害復旧事業等積算・施工監理業務</p> <p>(1)災害復旧事業等に係る工事費積算及び工事施工監理を委託し、復旧工事の促進を図った。</p> <p>ア 漁港施設等災害復旧事業支援業務</p> <p>予算額 60,000,000円</p> <p>決算額 37,800,000円</p> <p>繰越額 22,200,000円</p> <p>3 漁港施設機能強化事業</p> <p>(1)災害復旧事業とあわせ漁港用地の嵩上げ工事を実施し、施設の復旧を図った。</p> <p>ア 折ノ浜漁港ほか漁港用地嵩上げ工事</p> <p>予算額 1,139,608,400円 (H24繰越487,608,400円、H25通常652,000,000円)</p> <p>決算額 266,076,350円 (H24繰越246,696,500円、H25通常19,379,850円)</p> <p>繰越額 632,620,150円 ※H25通常分</p> <p>4 長渡漁港防波堤改良整備</p> <p>(1)沿岸漁業の復旧・復興を図るため、防波堤の整備を実施しているが、入札不調により3月末に契約し、平成26年度へ繰越となった。</p> <p>予算額 120,100,000円</p> <p>決算額 0円</p> <p>繰越額 120,000,000円</p>						
成 果		<p>漁港施設災害復旧事業及び関連する事業を実施し、漁港施設の復旧に努め、沿岸漁業の復旧・復興の促進が図られた。</p>						
成果に係る評価		<p>災害復旧事業と関連事業との調整により遅れも懸念されるが、震災により2年間休止していた長渡漁港農山漁村地域整備交付金事業を再開した。</p> <p>今後も災害復旧事業の進捗にあわせ、沿岸漁業及び関連する水産業の復旧・復興を促進するため、引き続き事業を実施する必要がある。</p>						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	1,527,708,400		437,999,500				328,712,000	109,287,500

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P156		中 事 業	漁港海岸整備事業費			
事業コード	003-102-001-00533		事 業 名	海岸保全施設整備事業			
目的及び事業内容	<p>海岸保全施設のなかった漁港海岸において、東日本大震災により新たに設定された津波防護高さによる防潮堤や水門、陸閘等の整備を行うもの。</p> <p>既存の海岸保全施設については、災害復旧事業により復旧を行うこととなるが、施設のなかった区間や、これまで海岸保全施設がない漁港海岸において防潮堤等を整備し、津波や高潮からの被害の軽減を図り、地域住民の生命・財産並びに国土を保全する。</p>						
取組実績	<p>当初予算で施設の実施設設計を行い、国の補正予算を受け工事費を予算化し施設の整備促進を図った。</p> <p>1 海岸保全施設整備事業</p> <p>(1) 名振漁港海岸ほか海岸保全施設測量調査設計業務</p> <p>ア 予算額 500,000,000円</p> <p>イ 決算額 44,590,000円</p> <p>ウ 繰越額 455,410,000円</p> <p>(2) 荒漁港海岸ほか海岸保全施設工事</p> <p>ア 予算額 110,000,000円</p> <p>イ 決算額 0円</p> <p>ウ 繰越額 110,000,000円</p>						
成 果	<p>災害復旧事業と一体となり海岸保全施設整備事業を実施し、施設の整備促進を図るものであるが、災害復旧事業との調整から、平成26年度へ繰越しとなった。</p>						
成果に係る評価	<p>平成25年度から事業を開始したが、事業内容が災害復旧事業との関連が大きく、調整に期間を要している。</p> <p>海岸堤防は地域防災計画に重要な施設であり、被災跡地の利用計画等地域ごとの必要性を検討しながら整備計画を定め、住民合意を得た上で事業を継続する必要がある。</p>						
(単位：円)							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	610,000,000	44,590,000	22,295,000			22,295,000	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																												
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																												
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興																												
実施計画掲載ページ	P157		中 事 業	水産物放射性物質対策事業費																															
事業コード	003-102-003-00421		事 業 名	放射能風評被害対策事業																															
目的及び事業内容	<p>○東京電力福島第一原発事故の影響に伴う放射能問題について、魚市場を流通する主要な魚種のスクリーニング検査を行い検査結果を迅速に公表することにより、魚市場等で水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定した流通を図る。</p> <p>○放射性物質測定機器等の風評被害対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易測定器による放射能検査の実施 ・放射能情報共有システムによる情報配信 																																		
取組実績	<p>1 放射能検査の実施及び放射能情報共有システムの運用</p> <p>本市では、魚市場や水産業界と連携し、「石巻から100ベクレル超えの水産物を流通させない。」を目標に掲げ、検査体制を維持し、スクリーニング分析の強化に取り組んだ。また、これまでの放射性物質検査で得られた測定結果や海域情報などの各種情報を石巻魚市場を利用する卸売人・買受人等の水産業界関係者で体系的に共有し、放射能対策への意識向上と風評被害対策として放射能情報共有システムを運用している。</p> <p>(1) 平成25年度予算 14,878千円</p> <p>(2) 平成25年度実績 年間検査検体数 5,906検体検査済み (うち精密検査実施目安50ベクレル超過 0検体)</p> <p>※ 本市水産物の放射性物質検査体制(平成26年3月31日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設置場所</th> <th>機器台数</th> <th>検査時間</th> <th>検査日</th> <th>検査能力</th> <th>検査人員</th> <th>検査対象</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻売場</td> <td>5台</td> <td>4:00~16:00</td> <td>市場開場日</td> <td>50検体/日</td> <td>4名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>牡鹿売場</td> <td>1台</td> <td>9:00~16:00</td> <td>月~金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> <tr> <td>北上総合支所</td> <td>1台</td> <td>9:00~16:00</td> <td>月~金</td> <td>7検体/日</td> <td>1名</td> <td>水揚げ水産物等</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 放射能情報共有システムによる情報配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内外海域における水産物の水揚げ自粛等情報配信 ・日々の放射性物質測定結果速報の配信 							設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象	石巻売場	5台	4:00~16:00	市場開場日	50検体/日	4名	水揚げ水産物等	牡鹿売場	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等	北上総合支所	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等
設置場所	機器台数	検査時間	検査日	検査能力	検査人員	検査対象																													
石巻売場	5台	4:00~16:00	市場開場日	50検体/日	4名	水揚げ水産物等																													
牡鹿売場	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																													
北上総合支所	1台	9:00~16:00	月~金	7検体/日	1名	水揚げ水産物等																													
成 果	<p>本事業で放射性物質測定を実施することにより、宮城県内で最も充実した検査体制を備えた産地魚市場として水揚げされる水産物の安全性の確保及び安定的な流通が図られた。</p> <p>1 市場流通数(魚種)及び年間検査検体数(検体)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率等</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H23(試行期間)</td> <td>120魚種</td> <td>71魚種</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>2,000検体</td> <td>441検体</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H24</td> <td>120魚種</td> <td>119魚種</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>5,239検体</td> <td>100%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">H25</td> <td>120魚種</td> <td>92魚種</td> <td>70%</td> </tr> <tr> <td>5,000検体</td> <td>5,906検体</td> <td>110%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	成果指標		達成率等	目標値	実績等	H23(試行期間)	120魚種	71魚種	50%	2,000検体	441検体	20%	H24	120魚種	119魚種	90%	5,000検体	5,239検体	100%	H25	120魚種	92魚種	70%	5,000検体	5,906検体	110%	
区分	成果指標		達成率等																																
	目標値	実績等																																	
H23(試行期間)	120魚種	71魚種	50%																																
	2,000検体	441検体	20%																																
H24	120魚種	119魚種	90%																																
	5,000検体	5,239検体	100%																																
H25	120魚種	92魚種	70%																																
	5,000検体	5,906検体	110%																																
成果に係る評価	<p>市内魚市場から100ベクレルを超える水産物を流通させないためのスクリーニング検査を実施することができた。検査件数についても年間検査検体数が5,000検体を超えており、水産業関連企業の復旧に伴い検査件数が増えていくことが想定されるため、風評被害対策として今後も安心・安全な水産物を流通させるための継続的な事業展開を行っていく必要がある。</p>																																		
(単位：円)																																			
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
	14,878,000	14,878,000	7,439,000			7,439,000																													

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																																								
	3 項	水産業費				(1)	海とともに生きる																																								
	5 目	東日本大震災関係費				(3)	被災水産業への再建支援																																								
実施計画掲載ページ		P157	中 事 業		水産業復興対策費																																										
事業コード		003-103-001-00422	事 業 名		種苗放流事業〔復興基金〕																																										
目的及び事業内容		被災したアワビ・シジミ稚貝等の種苗放流を促進するため、他海域の種苗生産施設からの稚貝導入に必要な経費や、放流した稚貝の棲息環境を整える取組に関する経費の補助を行い、水揚量の維持安定を支援する。																																													
取組実績		<p>1 アワビ稚貝放流支援事業 アワビについては、宮城県の種苗生産施設が被災し、種苗の生産ができないことから、国の支援制度「被災海域における種苗放流支援事業」により、宮城県が他県より稚貝を購入し、漁業協同組合へ配布する栽培漁業種苗放流支援事業を実施しており、平成25年度は本市の支援実績なし。</p> <p>2 シジミ稚貝放流支援事業 (1) 放流実施団体 北上追波漁業協同組合 (2) 放流実績 ア 実施期間 平成25年6月19日 ～ 平成25年11月29日 イ 放流量 59,340kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>放流日数(日)</th> <th>購入金額(円)</th> <th>放流数量(kg)</th> <th>主な放流場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>1</td> <td>472,500</td> <td>1,500</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>1</td> <td>630,000</td> <td>2,000</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>4</td> <td>1,845,900</td> <td>5,860</td> <td>新北上川</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>1</td> <td>774,900</td> <td>2,460</td> <td>旧北上川</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>4</td> <td>2,538,900</td> <td>8,060</td> <td>新北上川・旧北上川</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>14</td> <td>12,429,900</td> <td>39,460</td> <td>新北上川・旧北上川</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>25</td> <td>18,692,100</td> <td>59,340</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 市補助金額 1,557,675円 (総事業費18,692,100円 - 県補助金15,576,750円) × 市補助率1/2 = 1,557,675円</p>						区分	放流日数(日)	購入金額(円)	放流数量(kg)	主な放流場所	6月	1	472,500	1,500	新北上川	7月	1	630,000	2,000	新北上川	8月	4	1,845,900	5,860	新北上川	9月	1	774,900	2,460	旧北上川	10月	4	2,538,900	8,060	新北上川・旧北上川	11月	14	12,429,900	39,460	新北上川・旧北上川	合計	25	18,692,100	59,340	
区分	放流日数(日)	購入金額(円)	放流数量(kg)	主な放流場所																																											
6月	1	472,500	1,500	新北上川																																											
7月	1	630,000	2,000	新北上川																																											
8月	4	1,845,900	5,860	新北上川																																											
9月	1	774,900	2,460	旧北上川																																											
10月	4	2,538,900	8,060	新北上川・旧北上川																																											
11月	14	12,429,900	39,460	新北上川・旧北上川																																											
合計	25	18,692,100	59,340																																												
成 果		アワビ・シジミは商品価値が高く、漁家経営を支える貴重な漁業収入となっていたが、震災により壊滅的な被害を受け、資源量が大きく減少した。このため、県や市がアワビ・シジミ等の地先資源の早期回復のため支援を行ってきたが、平成24年度は天候不順(夏の高温と台風が少なかったことによる海や河川の塩分濃度の上昇)で当初の予定より種苗放流量が少ない結果となった。平成25年度においても、種苗購入予定であった三重県や千葉県の不漁に加え、台風等に伴う大雨により、北上川の水位上昇や漂流物の危険性、また川の濁りが解消するまでに日数を要したため、前年度に引き続き、目標の放流数量を達成することができなかった。今後も当該事業を継続し、資源量の自然増殖の促進を図り、一日も早い漁家経営の安定化を目指す。																																													
成果に係る評価		アワビ・シジミ等の地先資源の早期回復を支援し、生産量の長期的な安定を図るため、毎年度、漁獲サイズに達する資源量を一定化させ、自然繁殖が促進するよう、当該事業を継続する必要がある。																																													
(単位:円)																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																									
	4,287,050	1,557,675			1,557,675																																										

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																
	3 項	水産業費				(1)	海とともに生きる																
	5 目	東日本大震災関係費				(3)	被災水産業への再建支援																
実施計画掲載ページ		P158	中 事 業		水産業復興対策費																		
事業コード		003-103-001-00423	事 業 名		漁業経営震災復旧特別対策資金利子補給事業〔復興基金〕																		
目的及び事業内容		燃油・漁業資材の高騰や、輸入水産物等による生産物の価格低迷及び震災の影響等により復旧期の資金繰りが困難な漁業者に対し、低利で利用可能な資金を用意することで漁業経営の安定に資するため、県が設立した「漁業経営震災復旧特別対策資金」への県利子補給事業と連動し、利子補給を行い、最終的に漁業者が無利子で借入できるように支援するもの。																					
取組実績		<p>1 融資対象者 東日本大震災被災漁業者で、直近の水揚げ(売上)が平年水準に回復していない者</p> <p>2 融資機関 漁業協同組合、県内に本店を有する銀行、信用金庫、信用組合</p> <p>3 資金の使途 (1) 漁業経営に要する経費 (2) 当該年度の購買未払金</p> <p>4 貸付条件 (1) 貸付限度額 一般 5,000千円、特認 10,000千円 (2) 貸付利率 無利子(基準金利 2.35%) (3) 償還期間 1～5年(うち据置2年) (4) 償還方法 年1回、元本均等償還、償還日:3月31日 (5) 利子補給期間 最大5年 (6) 利子補給率 2.35%(県:2%、市:0.35%) ※県補助金は市を経由せず直接金融機関へ補助。</p> <p>5 融資及び利子補給実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>融資機関</th> <th>融資件数(件)</th> <th>融資金額(円)</th> <th>利子補給額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>宮城県漁業協同組合</td> <td>5</td> <td>16,700,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>牡鹿漁業協同組合</td> <td>1</td> <td>5,000,000</td> <td>5,945</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6</td> <td>21,700,000</td> <td>5,945</td> </tr> </tbody> </table>						融資機関	融資件数(件)	融資金額(円)	利子補給額(円)	宮城県漁業協同組合	5	16,700,000	0	牡鹿漁業協同組合	1	5,000,000	5,945	計	6	21,700,000	5,945
融資機関	融資件数(件)	融資金額(円)	利子補給額(円)																				
宮城県漁業協同組合	5	16,700,000	0																				
牡鹿漁業協同組合	1	5,000,000	5,945																				
計	6	21,700,000	5,945																				
成 果		本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。																					
成果に係る評価		当初の見込みより融資希望者が少ないものの、漁業者の負担軽減のため、引き続き、本事業を実施していく。																					
(単位:円)																							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																	
	500,000	5,945			5,945																		

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費					(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費					(3)	被災水産業への再建支援
実施計画掲載ページ		P158	中 事 業		水産業復興対策費			
事業コード		003-103-001-00690	事 業 名		水産業共同利用施設整備支援事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		<p>漁港の復旧工事が本格化してきたことに伴い、漁業地域の自立に向け、漁業協同組合等が行う、かき処理場などの共同利用施設の本格的な復旧整備費の一部を補助し、地域漁業の自立を早期に実現できるように積極的な支援を行う。</p> <p>漁業協同組合等が国補助事業「水産業共同利用施設復旧整備事業」を活用し、整備した事業を対象とし、事業費から県要綱に基づく補助金その他助成金を差し引いた額の3分の1以内を限度に補助するもの。</p>						
取 組 実 績	1 平成24年度事業実績（繰越明許） (単位：円)							
	補助申請団体		件数	事業費	市補助金額			
	宮城県中部施設保有漁業協同組合		34	1,952,292,571	109,211,000			
宮城県漁業協同組合		2	323,909,000	17,995,000				
牡鹿漁業協同組合		2	107,198,673	5,955,000				
漁業生産組合 浜人		2	84,193,000	4,678,000				
合 計		40	2,467,593,244	137,839,000				
2 平成25年度事業実績（現年） 全額、翌年度へ繰り越し。								
3 翌年度への繰越し 平成24年度事業は一部、年度内にかき処理場などの共同作業場の整備が完了せず、平成26年度へ繰り越すこととなり、平成25年度事業は年度内に養殖施設や漁船保全施設などの整備が完了せず、全額、平成26年度へ繰り越すこととなった。 平成26年度繰越予算額 152,138,000円								
成 果		本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。						
成果に係る評価		国・県・市の支援策を活用し、共同利用施設の復旧に努めているものの、被害が大きく本格的な復旧・復興に時間を要するため、今後も本補助事業を継続する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	308,000,000		137,839,000				3,213,080	134,625,920

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章		復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費					(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費					(3)	被災水産業への再建支援
実施計画掲載ページ		P159	中 事 業		水産業復興対策費			
事業コード		003-103-002-00427	事 業 名		水産業共同利用施設復旧事業〔復興基金〕			
目的及び事業内容		<p>震災により被災した水産業共同利用施設の復旧について、漁協等が行う復旧事業で次のいずれかに該当するものに係る経費の一部を補助するもの。</p> <p>①仮設、代替施設の設置（プレハブ作業場、ユニットハウスなど） ②軽劣化機器の整備・修繕（フォークリフト、荷揚げクレーンなど） ③その他共同利用施設の応急整備等</p> <p>補助率は、事業費から県要綱に基づく補助金その他助成金を差し引いた額の3分の2以内。ただし、①の「復旧・復興に係る事務を行うために必要な事務室」を設置する場合を除き、1施設当たり、100万円を限度とする。</p>						
取 組 実 績	1 平成23年度事業実績（事故繰越し） (単位：円)							
	補助申請団体		件数	事業費	市補助金額			
	宮城県中部施設保有漁業協同組合		1	5,432,000	569,000			
合 計		1	5,432,000	569,000				
2 平成24年度事業実績（繰越明許） (単位：円)								
補助申請団体		件数	事業費	市補助金額				
宮城県中部施設保有漁業協同組合		34	221,200,496	24,539,000				
宮城県漁業協同組合		4	9,912,000	1,099,000				
宮城県漁業協同組合（仮設事務所）		7	626,527,000	66,507,000				
牡鹿漁業協同組合		1	2,420,000	268,000				
とき丸漁業生産組合		2	21,710,000	1,572,000				
漁業生産組合 浜人		5	39,638,000	2,378,000				
合 計		53	921,407,496	96,363,000				
3 平成25年度事業実績（現年） (単位：円)								
補助申請団体		件数	事業費	市補助金額				
宮城県漁業協同組合		1	548,000	61,000				
4 翌年度への繰越し 平成23年度事業及び平成24年度事業は完了したものの、平成25年度事業は、年度内にクレーンやフォークリフトなどの共同利用施設の施工、納品が間に合わず、平成26年度へ繰り越すこととなった。 平成26年度繰越予算額 36,939,000円								
成 果		本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。						
成果に係る評価		国・県・市の支援策を活用し、共同利用施設の復旧に努めているものの、被害が大きく本格的な復旧・復興に時間を要するため、今後も本補助事業を継続する必要がある。						
(単位：円)								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	147,590,000		96,993,000				19,747,779	77,245,221

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復 興 計 画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費				(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費				(3)	被災水産業への再建支援
実施計画掲載ページ		P160	中 事 業		水産業復興対策費		
事業コード		003-103-002-00428	事 業 名		共同利用漁船復旧支援事業		
<p>被災した漁業者等による生産活動の早期回復を図るため、共同利用を目的として導入する漁船や漁具の建造費等を支援するものであり、各漁協等が交付決定を受けた国・県補助金「共同利用小型漁船建造事業」「共同利用漁船等復旧支援対策事業」（補助率5/6）を差し引いた各漁協等負担額の3分の1以内を補助するもの。</p>							
取組実績	1 平成23年度事業実績（事故繰越し）（単位：円）						
	補助申請団体		漁船・漁具数	事業費	市補助金額		
	宮城県中部施設保有漁業協同組合		232	1,499,482,240	83,304,568		
	牡鹿漁業協同組合		48	1,721,023,921	95,612,440		
	渡波漁船漁業協同組合		13	428,495,785	23,805,322		
	北上追波漁業協同組合		5	9,211,000	511,723		
	山根定置漁業生産組合		3	362,535,140	20,140,841		
	前網漁業生産組合		1	3,904,762	216,931		
	とき丸漁業生産組合		2	309,465,222	17,192,512		
	漁業生産組合 浜入		2	5,438,990	302,166		
合 計		306	4,339,557,060	241,086,503			
2 平成24年度事業実績（繰越明許）（単位：円）							
補助申請団体		漁船・漁具数	事業費	市補助金額			
宮城県中部施設保有漁業協同組合		78	256,708,734	14,261,596			
牡鹿漁業協同組合		13	99,898,862	5,549,936			
渡波漁船漁業協同組合		8	51,004,370	2,833,576			
北上追波漁業協同組合		1	14,264,562	792,476			
大國丸漁業生産組合		2	20,491,100	1,138,393			
山根定置漁業生産組合		1	15,003,510	833,528			
とき丸漁業生産組合		1	153,912,000	8,550,666			
稲荷丸漁業生産組合		1	334,105,100	18,561,394			
明神丸漁業生産組合		1	174,134,450	9,674,136			
有限会社大丸漁業		2	31,463,374	1,747,965			
合 計		108	1,150,986,062	63,943,666			
3 平成25年度事業実績（現年）（単位：円）							
補助申請団体		漁船・漁具数	事業費	市補助金額			
大國丸漁業生産組合		1	6,286,800	349,266			
4 翌年度への繰越し							
平成23年度事業は完了したものの、平成24年度事業及び平成25年度事業は、年度内に漁船や漁具等の納品が間に合わず、平成26年度へ繰り越すこととなった。							
平成26年度繰越予算額 344,001,861円							
成 果	本市の沿岸漁業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業により漁業者の負担軽減及び漁業の早期再開が促進されている。						
成果に係る評価	震災前の状況に戻すため、共同利用漁船の建造を急いでいるが、県内の多くの造船業者が被災し、受注できる業者が数少ないため、受注が殺到し完成が遅れている状況が現在も続いており、本格的な復旧・復興にはまだまだ時間を要するため、今後も本補助事業を継続する必要がある。						
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	781,833,000	305,379,435				305,379,435	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復 興 計 画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる
	3 項	水産業費				(1)	海とともに生きる
	5 目	東日本大震災関係費				(3)	被災水産業への再建支援
実施計画掲載ページ		P159	中 事 業		水産業復興対策費		
事業コード		003-103-002-00426	事 業 名		漁業活動ソーラー照明設置事業〔復興交付金〕		
<p>漁業活動の多くは夜間や早朝の暗い時間帯に行われるため、漁港には照明設備が必要だが、震災により漁港内の照明設備が使用不能となったことから、漁業者の作業効率と安全を確保するため、照明を設置するもの。 なお、有事の際に非常照明として機能するよう、停電の影響を受けないソーラー式LED照明を設置する。</p>							
取組実績	1 平成24年度事業実績（繰越明許）						
	(1) ソーラー式LED照明設置事業						
	設置場所		設置灯数	全体事業費	平成25年度執行額	平成24年度執行額	備考
	石巻地区各漁港		83	44,871,750	44,871,750		
	河北地区各漁港		5				
	雄勝地区各漁港		65	51,450,000	51,450,000		
	北上地区各漁港		30				
	牡鹿地区各漁港		78				
	離島地区各漁港		27	84,782,250	51,182,250	(33,600,000)	(前払金)
	計		288	181,104,000	147,504,000	(33,600,000)	
(2) ソーラー式LED照明移設事業							
漁港の復旧工事により、漁業者が照明を必要とする場所が変わることから、使用状況に合わせて照明灯を移設したもの。							
移設箇所数		移設灯数	事業費				
20		76	13,037,062				
2 翌年度以降の事業							
漁港の復旧に合わせ必要と認められる場所への設置、移設を行う。							
成 果	本市の漁港は、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、漁港復旧が完了するまでは、送電式による照明灯（電柱）の設置が困難である。操業が本格化する中、夜間の照明灯は必要不可欠なものであり、送電に頼らず設置可能なソーラー式のLED照明灯の設置により、漁業活動が円滑に行われている。						
成果に係る評価	ソーラー式LED照明灯の設置により、夜間における漁業者の海への転落、転倒等がなくなり、安全な漁業活動が行われている。 今後も、漁業者の安全と作業の円滑化を図るため、漁港の復旧に合わせて、必要箇所への設置、移設を行う必要がある。						
（単位：円）							
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源	
	311,400,000	160,541,062			120,405,000	40,136,062	

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる								
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる								
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援								
実施計画掲載ページ	P 159		中 事 業	水産業復興対策費											
事業コード	003-103-002-00426		事 業 名	水産加工業再生支援事業〔復興交付金〕											
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により甚大な被害を受けた地域水産業の復興を目的とし、高度衛生管理機能や高性能の鮮度保持機能などを備えた水産加工流通施設の整備を支援するもの。 事業実施主体である漁業生産者団体等が市水産加工業再生支援事業の事業計画に関する公募要領に基づいて応募し、選定委員会の決定を経て、事業計画を承認した施設整備事業であって、次のいずれかに該当するものに係る経費を補助対象とし、補助対象事業費の8分の7以内を補助するもの。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の内容</th> <th>具体的内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 水産物加工処理施設</td> <td>水産物の加工処理施設</td> </tr> <tr> <td>② 水産物鮮度保持施設</td> <td>製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設</td> </tr> <tr> <td>③ ①、②の附帯施設等</td> <td> 本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。 ア 水産廃棄物等処理施設 イ 給水給水施設 ウ 品質・衛生管理高度化施設 エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等 </td> </tr> </tbody> </table>							事業の内容	具体的内容	① 水産物加工処理施設	水産物の加工処理施設	② 水産物鮮度保持施設	製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設	③ ①、②の附帯施設等	本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。 ア 水産廃棄物等処理施設 イ 給水給水施設 ウ 品質・衛生管理高度化施設 エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等
事業の内容	具体的内容														
① 水産物加工処理施設	水産物の加工処理施設														
② 水産物鮮度保持施設	製氷・貯氷・冷凍・冷蔵施設														
③ ①、②の附帯施設等	本体施設の機能を補完するため、必要に応じて一体的に整備する以下の附帯施設等の整備も可能とする。 ア 水産廃棄物等処理施設 イ 給水給水施設 ウ 品質・衛生管理高度化施設 エ 施設と関連する事務室及び設備、機器等														
取組実績	<p>1 平成24年度事業実績（繰越明許） 公募により採択した12団体のうち、事業が完了した2団体及び出来高検査願いに基づき概算払請求のあった2団体に対し、2,912,465,000円の補助金を交付した。</p> <p>2 翌年度への繰越し 復旧・復興事業が集中していること及び消費税増税前の需要急増などにより、建設資材や機器類全般、人工工数等が不足し、建設費が高騰しており、事業実施主体による設計等の見直しが必要となるなど、建設工事や加工機械等の物品納入の進捗に支障をきたしているため、10団体が平成25年度内での事業完了が困難となったことから、平成26年度へ繰越しとなった。</p> <p>平成26年度繰越予算額 9,538,236,000円</p>														
成 果	<p>魚町の水産加工団地を中心とする水産加工業は、震災による被害が大きく、本格的な復旧・復興には時間を要するが、本事業による水産加工業の早期再開により生産力及び雇用の回復が促進されている。</p>														
成果に係る評価	<p>復旧・復興事業の集中による建設費の高騰などにより、当初の見込みより事業の進捗が遅れているものの、2団体の事業が完了し、生産力及び地域雇用の回復が図られた。</p>														
(単位：円)															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源									
	14,000,000,000	2,912,465,000			2,288,365,000	624,100,000									

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる																														
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる																														
	5 目	東日本大震災関係費		()		(3)	被災水産業への再建支援																														
実施計画掲載ページ	P 158		中 事 業	漁業集落防災機能強化事業費																																	
事業コード	003-103-001-00544		事 業 名	漁業集落防災機能強化事業〔復興交付金〕																																	
目的及び事業内容	<p>東日本大震災により被災した漁業集落について、土地利用の再検討や集落の復興並びに防災機能の強化を図り、生活基盤の復興を推進するため、集落道、避難路、排水路及び水産関係用地等の整備を行うもの。</p>																																				
取組実績	<p>東日本大震災により被災した漁業集落の復興計画を検討し、今後の復興手法の検討や漁業集落防災機能強化事業の採択に向けた基礎資料を作成するために、被災前の漁業集落の実態把握等を実施した。</p> <p>○石巻市漁業集落復興計画策定業務 (1)被災前の漁業集落の実態把握 (2)東日本大震災の被害状況と復興予測 (3)生活環境復興計画の整理 (4)漁港・生産基盤施設等整備計画の整理 (5)漁業地域振興マスタープランの策定 (6)漁業集落防災機能強化事業計画作成</p>																																				
成 果	<p>第7回・第8回復興交付金申請で、51集落の測量試験費等を申請済みである。</p> <p>復興交付金申請済集落数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地 域</th> <th>第5回申請</th> <th>第7回申請</th> <th>第8回申請</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北 上</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>1</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>雄 勝</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>4</td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>牡 鹿</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>本 庁</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>9</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4</td> <td>26</td> <td>25</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table>							地 域	第5回申請	第7回申請	第8回申請	計	北 上	1	7	1	9	雄 勝	2	10	4	16	牡 鹿	1	3	11	15	本 庁	0	6	9	15	計	4	26	25	55
地 域	第5回申請	第7回申請	第8回申請	計																																	
北 上	1	7	1	9																																	
雄 勝	2	10	4	16																																	
牡 鹿	1	3	11	15																																	
本 庁	0	6	9	15																																	
計	4	26	25	55																																	
成果に係る評価	<p>漁業集落防災機能強化事業の推進を図るため、第8回申請までに55集落を申請し、残り11集落についても今後申請する予定であることから、事業を継続する必要がある。</p>																																				
(単位：円)																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																															
	245,560,485	19,710,485			14,989,020	4,721,465																															

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ	P 157		中 事 業	石巻漁港荷捌き所施設整備事業費									
事業コード	003-102-002-00419	事 業 名	水産物地方卸売市場石巻売場建設事業										
目的及び事業内容	東日本大震災により壊滅的な被害を受けた石巻市水産物地方卸売市場石巻売場について、高度衛生管理方式を導入し、海外マーケットに対応する卸売市場を、水産業復興の拠点として整備する。												
取組実績	<p>1 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所設計業務の実施（繰越分） 多種多様な漁獲物を扱う石巻漁港において、高度衛生管理機能を取り入れ、漁業種別にゾーニングした荷さばき所の基本的な設計を繰越事業として実施した。</p> <p>2 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所建設工事の実施（次年度繰越し） CMRによる石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所の建設工事（アットリスク型CM方式による設計・施工一括発注）を実施した。</p> <p>3 石巻漁港高度衛生管理型荷捌き所工事監督支援業務の実施（次年度繰越し） 石巻市水産物卸売市場石巻売場建設事業を推進するため、高度衛生管理基本計画、基本設計図書および工法協議内容に則り、実施設計業務の推進を支援するほか、CM方式により業務を行う受託者（CMR）の管理業務について、石巻市の監督員を支援するための業務を委託事業として実施した。</p>												
成 果	<p>水産物地方卸売市場石巻売場の建設に係る詳細な設計及び工事監督支援業務の実施により、円滑な建設工事の推進が図られた。</p> <p>■総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費(円)</th> <th>支出済額(円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21,900,000,000</td> <td>1,781,853,920</td> <td>8.2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、H27年度までの全体事業費（見込額）。 ※支出済額は、H24～25年度までの支出済額合計。</p>							総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)	21,900,000,000	1,781,853,920	8.2
総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)											
21,900,000,000	1,781,853,920	8.2											
成果に係る評価	壊滅的な被害を受けた石巻市水産物地方卸売市場石巻売場の早期完成を目指し、事業を継続して実施する必要がある。												
予算の執行状況 (繰越含む)	(単位：円)												
	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	6,643,324,450	1,748,561,298	1,164,808,000			583,753,298							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ	P 160		中 事 業	鮎川漁港荷捌き所施設整備事業費、 牡鹿製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔整備事業費									
事業コード	003-102-002-00604	事 業 名	水産物地方卸売市場牡鹿売場・牡鹿製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔建設事業〔復興交付金〕										
目的及び事業内容	東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在、仮設荷さばき所で再開している石巻市水産物地方卸売市場牡鹿売場について、荷さばき所、事務室、買受人詰所、会議室等のほか、新たに放射能検査室を備えた卸売市場を整備する。 また、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、現在、稼働を停止している製氷冷蔵庫・搬送砕氷塔についても、卸売市場と一体的に整備し、利便性の向上や作業の効率化を図る。												
取組実績	<p>1 設計業務の実施（繰越分） 放射能検査室を新たに備え、利便性の高い効率的な製氷冷蔵施設と、一体的に整備する高機能な荷さばき施設の設計を繰越事業として実施した。</p> <p>2 建設工事の実施（次年度繰越し） 資材高騰や労務費上昇等が影響して入札が不調となり、次年度繰越しとなった。</p>												
成 果	<p>水産物地方卸売市場牡鹿売場の建設に必要な設計業務等の実施により、建設工事の準備が整ったものの、入札不調により工事着手ができなかったため、次年度に復興交付金の増額要望を行い、早期完成を目指すこととした。</p> <p>■総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費(円)</th> <th>支出済額(円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,456,802,000</td> <td>34,901,934</td> <td>2.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費は、H26年度までの全体事業費（見込額）。 ※支出済額は、H24～25年度までの支出済額合計。</p>							総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)	1,456,802,000	34,901,934	2.4
総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)											
1,456,802,000	34,901,934	2.4											
成果に係る評価	被災した地元漁業者の一日も早い安定的な操業を目指し、鮮度の高い漁獲物の安定流通と地元漁業者の経営安定、さらには地域経済の回復等に寄与するために、水産物地方卸売市場牡鹿売場施設の早期完成を目指す必要がある。												
予算の執行状況 (繰越含む)	(単位：円)												
	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
	961,810,000	18,079,866			13,297,000	4,782,866							

予算科目	6 款	農林水産業費	総合計画	第 章	復興計画	(3)	自然への畏敬の念を持ち、自然とともに生きる						
	3 項	水産業費		第 節		(1)	海とともに生きる						
	5 目	東日本大震災関係費		()		(2)	漁港及び魚市場の復旧・復興						
実施計画掲載ページ			中 事 業	(仮称) 石巻市水産総合振興センター整備事業費									
事業コード			事 業 名	(仮称) 石巻市水産総合振興センター整備事業〔復興交付金〕									
目的及び事業内容		水産物地方卸売市場及び後背地の水産加工団地関係者の研修や加工技術の向上、商品開発の研究等を行うための機能と、漁業者や市場関係者、水産加工業関係者等が利用する食堂や売店、入浴施設等の福利厚生施設及び卸売市場と連絡通路で直結し、有事の際の一時的な避難スペースとして活用できる防災機能を備える施設として、「(仮称) 石巻市水産総合振興センター」を整備する。 併せて、市場の高度衛生管理に係るベルトコンベア、電動フォークリフト等の格納、整備を行うための作業保管施設(水産倉庫)を整備する。											
取組実績		1 石巻漁港多機能施設整備基本計画策定業務の実施 水産物地方卸売市場石巻売場の補完施設及び津波避難機能等を主とする多機能な施設整備について基本計画の策定を行った。											
成 果		<p>石巻漁港多機能施設整備基本計画策定業務の実施により施設設計の準備が整い、次年度からの建設工事に向け事業推進が図られた。</p> <p>■総事業費に対する支出済額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>総事業費(円)</th> <th>支出済額(円)</th> <th>進捗率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,004,163,000</td> <td>19,162,500</td> <td>1.0</td> </tr> </tbody> </table> <p>※総事業費がH27年度までの全体事業費であるため、1.0%の進捗率となっているもの。</p>						総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)	2,004,163,000	19,162,500	1.0
総事業費(円)	支出済額(円)	進捗率(%)											
2,004,163,000	19,162,500	1.0											
成果に係る評価		新市場の利便性向上を図るため、被災した「水産物流通加工総合管理センター」と卸売市場管理棟にあった機能を集約した多機能施設の早期完成を目指し、事業を継続して実施する必要がある。											
(単位：円)													
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳								
					国(県)支出金	地方債	その他	一般財源					
	20,000,000		19,162,500				15,330,000	3,832,500					